

[基本目標 I] 男女共同参画の視点に立った意識改革

■ 施策の方向 1 社会制度、慣行の見直し

具体的施策	No.	施策(事務・事業)	担当課	取組内容	令和4年度	審議会評価・意見 (令和4年度分)
ア あらゆる機会を捉えた広報啓発や情報提供	1	講演会やセミナー等による情報提供及び啓発	総合政策課(男女共同参画推進室)	<p>【取組内容】 男女共同参画に関する意識啓発の機会をつくる。</p>	<p>【目標・計画】 ①まちづくり講演会 ②男女共同参画セミナー ③「風おこしの会」とのコミュニティへの出前講座 ④リプロダクティブヘルス/ライツセミナー ⑤推進団体へのオンライン研修</p> <p>【実績】 ①まちづくり講演会 7月24日(日)に田中俊之氏による「男も女も、仕事も家庭も自分らしい生き方のヒント」と題してまちづくり講演会を開催した。参加者:144人 ②男女共同参画セミナー 「ダイバーシティで拓く朝倉の未来～多様性でチームが活性化する～」3回講座 8月27日(土)、9月10日(土)、9月24日(土) 講師:天野英樹さん 参加者:延べ23人 ③「風おこしの会」によるコミュニティへの出前講座 10月7日(金)に1コミュニティにおいて出前講座を開催した。参加者:59人 ④リプロダクティブヘルス/ライツセミナー 特に実施していない。 ⑤推進団体へのオンライン研修 オンライン研修 あずばるフォーラム 11月26日(土)開催 参加者:6人</p>	
				<p>【活動指標・当初値】 3回以上開催</p>	<p>【課題・今後の方向性】 前年同様コロナ禍は続いていたが、講演会等の中止はなかった。しかし、参加者は減少傾向にあるので、コロナ禍前の参加者数に戻していけるよう研修内容を充実させるなどの工夫する。</p>	
				<p>【取組内容】 性差のない人権についての理解・認識を深める。</p>	<p>【目標・計画】 みんなの人権セミナー(第6回) 市民を対象に、10月20日(木)に朝倉地域生涯学習センター文化ホールにて、性的少数者の人権をテーマに人権セミナーを開催する。</p> <p>【実績】 実施日:令和4年10月20日(木) 参加者:88人 講師:奥 結香さん(SOGIEサポートチームココカラ! 共同代表) 演 題:「多様な性について知ろう ～ひとりぼっちのいない地域を目指して～」 満足度:95%(アンケートで「よかった」以上の評価をした人の割合)</p>	
			<p>【活動指標・当初値】 参加者 40人</p>	<p>【課題・今後の方向性】 【課題】 効果的な啓発ができる講師の確保。 参加者が増えるような周知の方法。 【今後の方向性】 研修内容を充実させ、啓発を推進する。</p>		
	1	講演会やセミナー等による情報提供及び啓発	文化・生涯学習課	<p>【取組内容】 講演会・イベントなどで情報提供に努める。</p>	<p>【目標・計画】 講演会・イベント会場でチラシの配布などを行う。</p> <p>(文化振興係)来場者へのアンケート等にリーフレットやチラシ等を折込み、積極的な情報提供及び啓発に努める。</p> <p>【実績】 (文化振興係)イベントの開催時に来場者にアンケート等にリーフレットやチラシ等を配布した。</p>	
				<p>【活動指標・当初値】 実施</p>	<p>【課題・今後の方向性】 (文化振興係)今後とも、来場者へのアンケート等にリーフレットやチラシ等を折込み、積極的な情報提供及び啓発に努める。</p>	

		2	生涯学習の場等における問題提起	人権・同和対策課	<p>【取組内容】 女性の人権についての理解・認識を深める。</p>	<p>【目標・計画】 ○みんなの人権セミナー（第4回） 市民を対象に、8月27日（土）にピーポート甘木中ホールにて、男女共同参画センターあすみんとの共催事業として女性の人権に焦点を当てた映画「ビリーブ～未来への大逆転～」の上映を開催する。午前の部、午後の部と2部開催予定。</p> <p>【実績】 実施日：令和4年8月27日（土） 参加者：142人 題名：ビリーブ 未来への大逆転 満足度：94%（アンケートで「よかった」以上の評価をした人の割合）</p>	
					<p>【活動指標・当初値】 参加者 90人</p>	<p>【課題・今後の方向性】 【課題】 参加者が増えるような周知の方法。 【今後の方向性】 今後も、男女共同参画センターとの共催を継続する。 映画だけでなく、講演会も視野に入れ、セミナーを検討する。</p>	
イ	主体的にメディアを選択し、読み解き、発信する能力（メディア・リテラシー）の向上を図るための情報提供	3	広報紙やホームページ・SNSを活用したメディア・リテラシーの必要性の啓発	総合政策課(男女共同参画推進室)	<p>【取組内容】 広報あさくらやHP等を有効に活用し、わかりやすくメディア・リテラシーの向上をはかる。</p>	<p>【目標・計画】 広報誌等でメディア・リテラシーの必要性に関する情報提供や啓発をする。</p> <p>【実績】 広報あさくらのシリーズ人権（年2回）でジェンダーに偏りのないメディア・リテラシーの向上につながる記事を掲載した。</p>	
					<p>【活動指標・当初値】 実施</p>	<p>【課題・今後の方向性】 今後も情報提供や啓発に努める。</p>	
ウ		4	表現のガイドライン（手引き）を活用した男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討	全庁（防災交通課）	<p>【取組内容】 広報やHP等について、男女共同参画の視点に立った情報提供を行う。</p>	<p>【目標・計画】 防災講座において、防災活動における男女共同参画の必要性を啓発していく。</p> <p>【実績】 広報やHPにて出前講座の周知を行い、出前講座において、防災活動（避難所運営や避難訓練等）における男女共同参画の視点の必要性を啓発した。 防災出前講座開催回数：12回</p>	
					<p>【活動指標・当初値】 ・広報（年数回） ・HP（通年）</p>	<p>【課題・今後の方向性】 今後も継続して行っていく。</p>	
		4	表現のガイドライン（手引き）を活用した男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討	全庁（税務課）	<p>【取組内容】 行政広報等の表現に関する配慮</p>	<p>【目標・計画】 男女共同参画に配慮した文章、イラストを作成する。</p> <p>【実績】 男女共同参画に配慮した文章により、広報を行った。</p>	
					<p>【活動指標・当初値】 実施</p>	<p>【課題・今後の方向性】 今後も、男女共同参画に配慮した文章、イラストを使用し広報を行う。</p>	

4	表現のガイドライン(手引き)を活用した男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討	全庁(環境課)	【取組内容】 環境啓発、環境情報を発信する際、文書表現、写真やカットについても男女共同参画に配慮し発信する。	【目標・計画】 環境かべ新聞を年3回(7・11・3月)発行予定。男女共同参画の視点にたった新聞づくりに努める。
			【活動指標・当初値】 実施	【実績】 例年であれば環境アクション協議会を開催して、環境かべ新聞の発行作業を行っていたが、令和3年度同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会議が開催できず、発行できなかった。
4	表現のガイドライン(手引き)を活用した男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討	全庁(人権・同和对策課)	【取組内容】 男女共同参画の視点に立った情報誌を提供する。	【目標・計画】 ○甘木総合隣保館だより「あまりん」を男女共同参画の視点に立ち制作し、発行する。 各支部住民(各戸)に年3回(6、11、3月)配布。隣保館の活動報告等と合わせ、男女共同参画や各種人権・同和事業のお知らせ・啓発の記事等を掲載した「あまりん」の配布を行う。
			【活動指標・当初値】 発行回数 年3回(6、11、3月)	【実績】 男女共同参画の視点を持ちながら、隣保館だよりを作成・発行した。 各支部住民(各戸)年3回の配布
4	表現のガイドライン(手引き)を活用した男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討	全庁(人権・同和对策課)	【取組内容】 男女共同参画の視点に立った啓発冊子を配布する。	【目標・計画】 ○人権啓発冊子カレンダー「ひらけ未来に」 男女参画の視点に立った記事を掲載し、人権啓発の推進に努める。
			【活動指標・当初値】 12月に全戸配布する。	【実績】 8回の編集委員会を開催し、12月にカレンダー形式による啓発冊子を全戸に配布。 「パートナーシップ宣誓制度」や「ジェンダー平等」、人物伝での日本の女性教育の先駆者「津田梅子」の紹介をすることで、男女共同参画の推進及び女性の人権についての啓発に努めた。また、DVIに関する相談窓口を掲載し、広く市民に周知した。 また、冊子巻末でもDV等に関する相談窓口情報を掲載した。
4	表現のガイドライン(手引き)を活用した男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討	全庁(保険年金課)	【取組内容】 パンフレット等発行する際は、公的広報のガイドラインに配慮します。	【目標・計画】 パンフレット等を発行する際は男女共同参画に配慮した内容(イラスト等)とします。
			【活動指標・当初値】 実施	【実績】 男女共同参画に配慮した内容のパンフレット発行に心がけた。
			【課題・今後の方向性】 次年度においても、パンフレット等を発行する際は、公的広報のガイドラインに配慮します。	

行政広報・出版物の表現に関する配慮

ウ

4	表現のガイドライン(手引き)を活用した男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討	全庁(健康課)	【取組内容】 社会的性別にとられない男女共同参画の視点に立った広報物の作成。	【目標・計画】 男女共同参画に配慮した文章の作成、イラストの掲載を行う。 (広報あさくら、びあ、住民健診のご案内、親子健康カレンダー)		
			【実績】 ・広報あさくら、びあ掲載(年間各12回) ・住民健診のご案内(年1回各戸配付) ・親子健康カレンダー(年1回広報紙折り込み)			
		【活動指標・当初値】 実施	【課題・今後の方向性】 男女共同参画に配慮した文章の作成、イラストの掲載を行った。 今後も年度初めに「表現のガイドライン」を課内回覧し、男女共同参画に配慮した紙面づくりに努める。			
	4	表現のガイドライン(手引き)を活用した男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討	全庁(介護サービス課)	【取組内容】 HP、広報物等の作成に際し、男女共同参画の視点に基づいたものとなるよう配慮する。	【目標・計画】 性別役割分担意識にとられない表現を行う。	
				【実績】 各種広報に性別役割分担意識にとられない表現を行った。		
			【活動指標・当初値】 実施	【課題・今後の方向性】 今後も引き続き、市報・パンフレット・チラシ等に性別役割分担意識にとられない表現を行う。		
4	表現のガイドライン(手引き)を活用した男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討	全庁(福祉事務所)	【取組内容】 ガイドラインを活用する。	【目標・計画】 ガイドラインを活用する。		
			【実績】 広報紙の掲載依頼の際に、男女共同参画の視点に立った表現となるよう注意した。			
			【活動指標・当初値】 実施	【課題・今後の方向性】 男女共同参画の視点に立ち、ガイドラインを活用していく。		
4	表現のガイドライン(手引き)を活用した男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討	全庁(子ども未来課)	【取組内容】 子育て支援ブック、祖父母手帳の作成	【目標・計画】 子育て支援ブックの作成時に、男女共同参画の視点に立った内容になるように係全員が意識をもって作成する。		
			【実績】 子育て支援ブックの作成に当り、男女共同参画の視点に立った表現方法になるように注意し作成した。			
			【活動指標・当初値】 男女共同参画の視点に立った表現に心がける。	【課題・今後の方向性】 毎年作成しているため、今後修正・改正する場合、男女共同参画の視点に立った表現に心がける。		
4	表現のガイドライン(手引き)を活用した男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討	全庁(農業振興課)	【取組内容】 一方の性別に偏らない、読みやすいHPや広報物の作成。	【目標・計画】 食育・地産地消、各種事業のお知らせ、関係機関・団体等からのお知らせなどを掲載。		
			【実績】 一方の性別に偏らないように広報物の作成を心がけました。			
			【活動指標・当初値】 実施	【課題・今後の方向性】 引き続き男女共同推進の視点に立った表現を心がけます。		

4	表現のガイドライン(手引き)を活用した男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討	全庁(商工観光課)	【取組内容】 観光情報、商工労働情報とも機会に応じた情報を発信し、男女共同参画の視点から文章表現などには十分配慮しながら情報を発信する。	【目標・計画】 随時実施	
			【実績】 HP掲載件数 135件	【課題・今後の方向性】 継続して情報発信を行う。	
			【活動指標・当初値】 HP掲載件数・135件		
4	表現のガイドライン(手引き)を活用した男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討	全庁(文化・生涯学習課)	【取組内容】 催事ポスター、文化情報びあ、文化財紹介チラシなど、性別役割分担意識にとらわれない表現に努める。	【目標・計画】 各種催事ポスターや刊行物において検討する。 (文化振興)ポスターやチラシ等において、男女共同参画の視点から、性別にとらわれない分かりやすい表現に努める。	
			【実績】 (文化振興)ポスターやチラシ等において、男女共同参画の視点から、性別にとらわれない分かりやすい表現に努め制作した。	【課題・今後の方向性】 (文化振興)今後ともポスターやチラシ等において、男女共同参画の視点から、性別にとらわれない分かりやすい表現に努める。	
			【活動指標・当初値】 実施		
4	表現のガイドライン(手引き)を活用した男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討	全庁(議会事務局)	【取組内容】 性別役割分担意識にとらわれず、男女共同参画の視点に基づいた広報作りに努める。	【目標・計画】 ・市議会だより作成(内容)・写真やイラスト、配色、文章表現の上で固定的性別意識にとらわれない紙面作りに努める。 (実施時期)令和4年6月、8月、11月、令和5年2月	
			【実績】 ・写真やイラスト、配色、文章表現の上で固定的性別意識にとらわれない紙面作りに努めた。	【課題・今後の方向性】 ・引き続き、写真やイラスト、配色、文章表現の上で固定的性別意識にとらわれない紙面作りに努める。	
			【活動指標・当初値】 実施		
4	表現のガイドライン(手引き)を活用した男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討	全庁(選挙管理委員会事務局)	【取組内容】 男女共同参画の視点に立って広報誌・HP掲載内容の表現に関する配慮を行う。	【目標・計画】 選挙時及び常時啓発の広報誌・HP掲載において性別による偏りにつながるおそれのない表現に努める。	
			【実績】 男女共同参画の視点から、性別にとらわれず、分かりやすい表現に努めた。	【課題・今後の方向性】 次年度も引き続き男女共同参画の視点で掲載するよう努める。	
			【活動指標・当初値】 実施		

■施策の方向 2 子どもたちへの男女共同参画教育の推進

具体的施策	No.	施策(事務・事業)	担当課	取組内容	令和4年度	審議会評価・意見 (令和4年度分)
ア 保育所、幼稚園、学校、地域における男女共同参画教育の推進	5	保育所の職員に対する研修の実施	子ども未来課	<p>【取組内容】 男女共同参画の視点にたった研修を行う。</p> <p>【活動指標・当初値】 県・保育協会・関係者等が実施する保育研修へ参加</p>	<p>【目標・計画】 県・保育協会・関係者等が実施する保育研修へ参加する。</p> <p>【実績】 研修開催を周知し、保育研修に参加できるよう代替職員を雇用し、研修に参加した。研修等で養った知識や視点を日頃の保育に活かした。男女共同参画の視点を生かしたカリキュラムを行った。</p> <p>【課題・今後の方向性】 職員は、児童に直接かかわる機会が多いので、継続して研修を受けることにより、男女共同参画の意識啓発にさらに努める。</p>	
	6	男女平等の視点に立った教育の推進	教育課	<p>【取組内容】 男女共同参画の必要性について、小中学校児童生徒の理解を深めるため各校へ道徳教育の推進を行う。</p> <p>【活動指標・当初値】 実施</p>	<p>【目標・計画】 男女平等の視点に立った教育の推進をするため、小学校5年生～中学校3年生を対象とし、各小・中学校の道徳教育及び学級活動並びに社会科及び保健体育科の年間指導計画に従い実施する。</p> <p>【実績】 年間指導計画、実施時数及び内容等の点検を行った。</p> <p>【課題・今後の方向性】 授業参観を行い、授業構成や発問の在り方など授業づくりについて指導助言を継続していく。</p>	
	7	保護者会などにおける男女共同参画の学習の推進	人権・同和対策課	<p>【取組内容】 子育て世代の男女の役割等について学習を深める。</p> <p>【活動指標・当初値】 参加者 40人</p>	<p>【目標・計画】 幼稚園や保育園等から依頼があった際には、講演会を実施し啓発に努める。</p> <p>【実績】 幼稚園や保育所等から講演依頼がなかったため、実施していない。</p> <p>【課題・今後の方向性】 研修会を実施してもらえるよう積極的な周知を行う。子ども未来課と連携し、子育て世代が参加しやすいようなプログラムを作成する。</p>	
	8	性別にとらわれない職場体験等の実施	教育課	<p>【取組内容】 性別にとらわれない進路選択ができるように、中学校における職場体験活動を通して生徒への指導を行う。</p> <p>【活動指標・当初値】 実施</p>	<p>【目標・計画】 中学校における進路指導、特に中学校2年生を対象とした職場体験活動において、性別にとらわれない職場体験活動を実施し、進路選択の指導を行う。</p> <p>【実績】 キャリア教育の視点を位置づけた教育計画・実施を行った。</p> <p>【課題・今後の方向性】 男女の性差にとらわれない職業観の育成など、進路指導を継続していく。</p>	

イ	性別にとらわれない進路選択の指導の推進	9	性別にとらわれない体験活動の支援	文化・生涯学習課	【取組内容】 講演会や文化的活動、スポーツなどのイベントを男女問わず実施する。	【目標・計画】 講演会や文化的活動、スポーツなどのイベントを男女問わず実施する。 男女問わず、どちらも参加しやすい事業の計画・実施を行っていく。
					【実績】 一方の性に偏ることなく広く事業の募集をした。その結果コロナ禍以前に比べて多くの参加者を集めることができた事業が複数あった。	
					【活動指標・当初値】 実施	【課題・今後の方向性】 今後とも、男女問わず、どちらも参加しやすい事業の計画・実施を行っていく。

■施策の方向 3 家庭や地域など、あらゆる場面での学習、啓発の推進

具体的施策	No.	施策(事務・事業)	担当課	取組内容	令和4年度	審議会評価・意見 (令和4年度分)
ア	10	健康教育、両親学級、出前講座などを活用した学習機会の提供	健康課	【取組内容】 男女共同参画の必要性について、理解を深めるための啓発の機会として、講座や教室を行う。	【目標・計画】 保健福祉センターでプレパパママクラスを6回開催する。 初産夫婦の参加率37%を目標とする。	
				【活動指標・当初値】 開催年6回	【実績】 初産婦については92名へ対象月に手紙での案内を行った。令和4年度は初産婦92名中29名で31.5%の参加率であった。アンケートでは教室が役に立ったと回答した人は100%であった。	
	11	出前講座等を活用した啓発	総合政策課(男女共同参画推進室)	【取組内容】 男女共同参画社会の実現に向けて、地域や市民グループ等を対象に男女共同参画についての啓発を行う。	【目標・計画】 広報誌、HPへの掲載、コミュニティ事務局長会に呼び掛ける等、市民企画講座の活用について周知する。市民や団体・企業等が自主的に学習をする場への支援を行う。 各コミュニティへ出前講座により男女共同参画の視点によるコミュニティ活動への呼びかけを行っていく。	市民や団体・企業等が自主的に学習する場へ支援を行ったことは評価できる。出前講座への参加者を増加させるために、コミュニティの会議等と抱き合わせたり、講座の時間配分を工夫するなどしていただきたい。
				【活動指標・当初値】 3回以上開催	【実績】 市民企画講座 1団体 2回講座実施(9/17 10/22)参加者20名	
					【課題・今後の方向性】 各コミュニティに対して出前講座の活用を促す。市民や団体・企業等にも周知していく。	

			12	地域のリーダーや社会教育関係者に対する、男女共同参画に関する学習や講演会の開催	人権・同和対策課	<p>【取組内容】 性差のない人権についての理解・認識を深める。</p> <p>【活動指標・当初値】 参加者 40人</p>	<p>【目標・計画】 みんなの人権セミナー(第6回) 市民を対象に、10月20日(木)に朝倉地域生涯学習センター文化ホールにて、性的少数者の人権をテーマに人権セミナーを開催する。</p> <p>【実績】 実施日:令和4年10月20日(木) 参加者:88人 講師:奥 結香さん(SOGIEサポートチームココカラ! 共同代表) 演 題:「多様な性について知ろう ～ひとりぼっちのいない地域を目指して～」 満足度:95%(アンケートで「よかった」以上の評価をした人の割合)</p> <p>【課題・今後の方向性】 【課題】 効果的な啓発ができる講師の確保。 参加者が増えるような周知の方法。 【今後の方向性】 研修内容を充実させ、啓発を推進する。</p>	
イ			13	審議会や協議会等の委員及び地域リーダー等へ、研修会等の開催案内及び参加促進	全庁(防災交通課)	<p>【取組内容】 男女共同参画講演会への参加促進</p> <p>【活動指標・当初値】 毎月(分団長会)・年に数回(消防委員会)</p>	<p>【目標・計画】 分団長会議や消防委員会で、開催予定の男女共同参画講演会のチラシなどを配布し、参加を呼び掛ける。</p> <p>【実績】 分団長会議自体が新型コロナウイルス感染症対策のために開催自体を少なくしたため、呼びかけが出来なかった。</p> <p>【課題・今後の方向性】 今後も継続して行っていく。</p>	
			13	審議会や協議会等の委員及び地域リーダー等へ、研修会等の開催案内及び参加促進	全庁(人権・同和対策課)	<p>【取組内容】 女性の人権についての理解・認識を深める。</p> <p>【活動指標・当初値】 参加者 90人</p>	<p>【目標・計画】 ○みんなの人権セミナー(第4回) 市民を対象に、8月27日(土)にピーポート甘木中ホールにて、男女共同参画センターあすみんと共催事業として女性の人権に焦点を当てた映画「ピリプ～未来への大逆転～」の上映を開催する。午前の部、午後の部と2部開催予定。</p> <p>【実績】 実施日:令和4年10月20日(木) 参加者:88人 講師:奥 結香さん(SOGIEサポートチームココカラ! 共同代表) 演 題:「多様な性について知ろう ～ひとりぼっちのいない地域を目指して～」 満足度:95%(アンケートで「よかった」以上の評価をした人の割合)</p> <p>【課題・今後の方向性】 【課題】 効果的な啓発ができる講師の確保。 参加者が増えるような周知の方法。 【今後の方向性】 研修内容を充実させ、啓発を推進する。</p>	
			13	審議会や協議会等の委員及び地域リーダー等へ、研修会等の開催案内及び参加促進	全庁(介護サービス課)	<p>【取組内容】 男女共同参画の視点に立った意識啓発のため、積極的に講演会や研修会等への参加を促す。</p> <p>【活動指標・当初値】 実施</p>	<p>【目標・計画】 男女共同参画推進講演会、人権を考える朝倉市民のつどい等への参加通知を行う。</p> <p>【実績】 協議会のタイミングで委員に講演会や研修会の案内を行った。</p> <p>【課題・今後の方向性】 今後も積極的に、講演会等の情報提供に努める。</p>	

イ	指導者的立場にある人や地域コミュニティ・各種審議会等の委員等に研修会への参加促進	13	審議会や協議会等の委員及び地域リーダー等へ、研修会等の開催案内及び参加促進	全庁(福祉事務所)	<p>【取組内容】</p> <p>研修会等への開催案内を行い、参加促進に努める。</p>	<p>【計画】</p> <p>研修会等への開催案内を行い、参加促進に努める。</p>		
					<p>【実績】</p> <p>朝倉市民生委員児童委員協議会に講演会の参加依頼を行った。</p>			
					<p>【活動指標・当初値】</p> <p>実施</p>	<p>【課題・今後の方向性】</p> <p>今後も積極的に参加依頼を行う。</p>		
		13	審議会や協議会等の委員及び地域リーダー等へ、研修会等の開催案内及び参加促進	全庁(農業振興課)	<p>【取組内容】</p> <p>審議会等委員・役員に対し、研修会の開催案内を行う。</p>	<p>【目標・計画】</p> <p>会議開催時に研修会等の情報提供と参加の呼びかけを行う。</p>		
					<p>【実績】</p> <p>農林行政審議会 R4.7.29 14名</p>	<p>【課題・今後の方向性】</p> <p>今後も引き続き関係団体に呼びかけを行う。</p>		
		13	審議会や協議会等の委員及び地域リーダー等へ、研修会等の開催案内及び参加促進	全庁(文化・生涯学習課)	<p>【取組内容】</p> <p>専門委員会、審議会や協議会等の委員及び地域リーダー等へ、研修会等の開催案内を行う。</p>	<p>【目標・計画】</p> <p>専門委員会、審議会や協議会等の委員及び地域リーダー等へ、研修会のチラシを会合の際に配布する。</p>		
					<p>【実績】</p> <p>専門委員会、審議会や協議会等の委員及び地域リーダー等へ、研修会のチラシを会合の際に配布した。</p>			
					<p>【活動指標・当初値】</p> <p>実施</p>	<p>【課題・今後の方向性】</p> <p>今後とも、専門委員会、審議会や協議会等の委員及び地域リーダー等へ、研修会のチラシを会合の際に配布する。</p>		
		13	審議会や協議会等の委員及び地域リーダー等へ、研修会等の開催案内及び参加促進	全庁(監査委員事務局)	<p>【取組内容】</p> <p>男女共同参画啓発のため、研修会等の案内を行う。</p>	<p>【目標・計画】</p> <p>市主催の男女共同参画推進研修会及びセミナーへの参加促進</p>		
					<p>【実績】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえ、参加促進を行うことができなかった。</p>			
					<p>【活動指標・当初値】</p> <p>監査委員及び公平委員5人</p>	<p>【課題・今後の方向性】</p> <p>引き続き、開催状況に合わせて講演会やセミナー等の案内を徹底する。</p>		
		13	審議会や協議会等の委員及び地域リーダー等へ、研修会等の開催案内及び参加促進	全庁(選挙管理委員会事務局)	<p>【取組内容】</p> <p>男女共同参画の視点に立った意識の改革のために、研修会等の開催案内や参加促進を行う。</p>	<p>【目標・計画】</p> <p>朝倉地域政治学級リーダー研修会に多くの女性に参加していただき、政治への関心を深めてもらう。</p>		
					<p>【実績】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、研修会を開催できなかった。</p>			
					<p>【活動指標・当初値】</p> <p>実施</p>	<p>【課題・今後の方向性】</p> <p>女性の参加割合が増えるよう、各種団体への呼びかけを行い、研修内容を検討する。</p>		

ウ	地域や各種団体・組織における慣習等の見直しの啓発	14	地域や各種団体・組織における慣習・慣行・慣習等の見直しの啓発	総合政策課(男女共同参画推進室)	【取組内容】 地域コミュニティ等と男女共同参画に関する意見交換会の場をつくり、ふりかえりの機会、啓発につなげる。	【目標・計画】 「風おこしの会」と協力し、地域での男女共同参画セミナーを開催する。	市民や団体・企業等が自主的に学習する場へ支援を行ったことは評価できる。出前講座への参加者を増加させるために、コミュニティの会議等と組み合わせたり、講座の時間配分を工夫するなどしていただきたい。 コミュニティの年間計画の中に年度当初から予定を入れていただきたい。
					【実績】 本年度7月に朝倉市コミュニティ事務局長会において出前講座の依頼を行ったが、コロナ禍のため、1コミュニティのみの開催となった。 10月7日(金)開催 参加者:59人	【課題・今後の方向性】 来年度も引き続き、各コミュニティに対して出前講座実施に向けて依頼をしていく。	
エ	国際的視野に立った男女共同参画の促進	15	国や県、団体等の国際交流関係事業の情報提供及び支援	総合政策課(男女共同参画推進室)	【取組内容】 国際的視野を持つため、研修機会の情報提供をする。	【目標・計画】 随時、ホームページや広報等を利用し情報を提供する。	
					【活動指標・当初値】 実施	【実績】 随時、ホームページや広報等を利用し情報を提供できた。	
					【活動指標・当初値】 実施	【課題・今後の方向性】 国・県等で実施される国際交流関係事業を市報等で情報提供する。	

■施策の方向 4 研修の実施

具体的施策	No.	施策(事務・事業)	担当課	取組内容	令和4年度	審議会評価・意見(令和4年度分)
ア	16	行政職員への意識啓発の研修の実施	人事秘書課	【取組内容】 人権問題を題材にし、様々な視点からテーマを年次的に設定し、有効な研修を継続・実施します。	【目標・計画】 職員研修会の開催 正職員:令和4年8月～10月(予定) 会計年度任用職員:朝倉市ほか主催人権研修参加	
				【活動指標・当初値】 実施	【実績】 職員研修会の開催 ・正職員:人権学習(同和問題)全8回開催【令和4年9月～令和4年10月】に加え、階層別の研修に参加【令和4年4月・11月】 ・会計年度任用職員:同和問題強調月間講演会(WEB配信)【令和4年11月】、人権セミナー(全9回)に参加【令和4年5月～令和5年2月】	
	17	審議会や協議会等の委員及び地域リーダー等への研修の実施	全庁(人権・同和对策課)	【取組内容】 女性の人権についての理解・認識を深める。	【目標・計画】 〇みんなの人権セミナー(第4回) 市民を対象に、8月27日(土)にピーポート甘木中ホールにて、男女共同参画センターあすみんと共催事業として女性の人権に焦点を当てた映画「ビリーブ～未来への大逆転～」の上映を開催する。午前の部、午後の部と2部開催予定。	
			【活動指標・当初値】 参加者 90人	【実績】 実施日:令和4年8月27日(土) 参加者:142人 題名:ビリーブ 未来への大逆転 満足度:94%(アンケートで「よかった」以上の評価をした人の割合)		
					【課題・今後の方向性】 ・引き続き、様々な人権問題を題材に研修等を計画・実施することで、職員が様々な視点を持つための意識啓発・業務遂行へつなげていきます。	
					【課題・今後の方向性】 【課題】 参加者が増えるような周知の方法。 【今後の方向性】 今後も、男女共同参画センターとの共催を継続する。映画だけでなく、講演会も視野に入れ、セミナーを検討する。	

イ	指導的立場にある人や地域コミュニティ・各種審議会、委員等への研修実施	17	審議会や協議会等の委員及び地域リーダー等への研修の実施	全庁(介護サービス課)	<p>【取組内容】</p> <p>審議会や協議会委員等に対し、男女共同参画の視点に立った意識啓発のため、積極的に講演会や研修会等への参加を促す。</p> <p>【活動指標・当初値】</p> <p>実施</p>	<p>【目標・計画】</p> <p>男女共同参画推進講演会、人権を考える朝倉市民のつどい等への参加通知を行う。</p> <p>【実績】</p> <p>協議会のタイミングで委員に講演会や研修会の案内を行った。</p> <p>【課題・今後の方向性】</p> <p>今後も積極的に、講演会等の情報提供に努める。</p>	
		17	審議会や協議会等の委員及び地域リーダー等への研修の実施	全庁(農業振興課)	<p>【取組内容】</p> <p>審議会等委員・役員に対し、研修会の開催案内を行う。</p> <p>【活動指標・当初値】</p> <p>実施</p>	<p>【目標・計画】</p> <p>会議開催時に研修会等の情報提供と参加の呼びかけを行う。</p> <p>【実績】</p> <p>農林行政審議会 R4.7.29 14名</p> <p>【課題・今後の方向性】</p> <p>今後も引き続き関係団体に呼びかけを行う。</p>	
		18	教職員に対する研修の実施	教育課	<p>【取組内容】</p> <p>男女共同参画について、教職員に対して研修を行う。</p> <p>【活動指標・当初値】</p> <p>実施</p>	<p>【目標・計画】</p> <p>男女共同参画教育の推進及びセクハラ等の防止を目的とし、校長と教頭は年1回、教職員は各学期に1回ずつ、校長は校長会で、教頭は教頭研修会で、教職員は各小中学校で研修を行う。</p> <p>【実績】</p> <p>不祥事防止チェックリストでセクハラに対する啓発と教頭研修会における男女共同参画の研修会を実施した。</p> <p>【課題・今後の方向性】</p> <p>性別にとられない校務分掌の計画、実施及び、不祥事チェックリストの活用。教務担当者研修において男女共同参画の内容を入れる。</p>	全職員に対して、毎月確実に不祥事防止チェックリストを実施すると同時に、セクハラ等に関する研修を確実に行っていただきたい。
		5 (再掲)	保育所の職員に対する研修の実施	子ども未来課	<p>【取組内容】</p> <p>男女共同参画の視点にたった研修を行う。</p> <p>【活動指標・当初値】</p> <p>県・保育協会・関係者等が実施する保育研修へ参加</p>	<p>【目標・計画】</p> <p>県・保育協会・関係者等が実施する保育研修へ参加する。</p> <p>【実績】</p> <p>研修開催を周知し、保育研修に参加できるよう代替職員を雇用し、研修に参加した。研修等で養った知識や視点を日頃の保育に活かした。男女共同参画の視点を生かしたカリキュラムを行った。</p> <p>【課題・今後の方向性】</p> <p>研修開催を周知し、保育研修に参加できるよう代替職員を雇用し、研修に参加した。研修等で養った知識や視点を日頃の保育に活かした。男女共同参画の視点を生かしたカリキュラムを行った。</p>	

地域コミュニティ住民を対象とした研修実施	19	地域コミュニティ住民を対象とした研修の実施	総合政策課(男女共同参画推進室)	<p>【取組内容】</p> <p>男女共同参画まちづくり講演会に、コミュニティ住民に参加をよびかける。</p>	<p>【目標・計画】</p> <p>セミナーの開催にあたり、コミュニティ協議会会長会后援を依頼し、住民参加の呼びかけを実施する。風おこしの会と共に出前講座を実施する。コミュニティ施設でのパネル展示を検討する。</p>
				<p>【実績】</p> <p>コミュニティ協議会会長会后援し、コロナ禍の中、7月24日(日)に田中俊之氏による「男も女も、仕事も家庭も自分らしい生き方のヒント」と題したまちづくり講演会を開催した。参加者：144人 いのち・愛・人権展においてパネル展示を行った。</p>	
地域コミュニティ住民を対象とした研修実施	19	地域コミュニティ住民を対象とした研修の実施	ふるさと課(総務財政課)	<p>【取組内容】</p> <p>男女共同参画の視点に立ったまちづくりのための研修を地域コミュニティ職員を対象とし実施。</p>	<p>【目標・計画】</p> <p>コミュニティ事務局長会時にあわせ、地域コミュニティ職員を対象に男女共同参画のまちづくり研修を実施。17名の参加を目標とする。</p>
				<p>【実績】</p> <p>R4.12.9のコミュニティ事務局長会開催時に下記内容にて研修を実施した。</p> <p>題目：男女共同参画の視点に立った講座づくり 講師：男女共同参画センター 田中美由紀センター長 参加者：事務局長16名(1名欠席)</p>	
地域コミュニティ住民を対象とした研修実施	20	条例に基づき補助金交付団体での研修の実施	全庁(人権・同和对策課)	<p>【取組内容】</p> <p>日常生活において人権の視点をもって活動している市民参加型組織を構築する。</p>	<p>【目標・計画】</p> <p>参加者：部会委員、研究委員合わせて25名の参加を目標とする。</p>
				<p>【実績】</p> <p>第63回福岡県人権・同和教育夏期講座 期 日：令和4年8月4日(木) 場 所：宗像ユリックス 参加者：17名</p>	
地域コミュニティ住民を対象とした研修実施	20	条例に基づき補助金交付団体での研修の実施	全庁(介護サービス課)	<p>【取組内容】</p> <p>男女参画社会の視点に立った高齢者の生きがいづくりや社会参加を促すため、高齢者団体に活動のための補助金を交付し、研修会等開催依頼及び情報提供を行う。</p>	<p>【目標・計画】</p> <p>シルバー人材センター・老人クラブ連合会への研修会等開催依頼及び情報提供を行う。</p>
				<p>【実績】</p> <p>老人クラブ及びシルバー人材センターに対して、男女共同参画講演会の案内を行い、積極的な参加を促した。</p>	
				<p>【活動指標・当初値】</p> <p>実施</p>	<p>【課題・今後の方向性】</p> <p>来年度のまちづくり講演会開催時にはコミュニティ協議会会長会等に依頼して参加を呼びかける。</p>
				<p>【活動指標・当初値】</p> <p>参加者：17名</p>	<p>【課題・今後の方向性】</p> <p>欠席者が1名あり、全員参加とはならなかったが、古くからの社会制度や慣行等を見直し、意識を新たにすることで、女性のコミュニティ活動への参画を進め、男女が互いの意見を尊重したよりよい活動ができるよう住民への周知を進めていく必要性を改めて感じた。</p>
				<p>【活動指標・当初値】</p> <p>8月上旬 実施</p>	<p>【課題・今後の方向性】</p> <p>今後も当夏期講座を人権協としての研修と位置付け、部会委員や研究委員への参加を促す。</p>
				<p>【活動指標・当初値】</p> <p>実施</p>	<p>【課題・今後の方向性】</p> <p>今後もシルバー人材センター・老人クラブ連合会への研修会等開催依頼及び情報提供を行う。</p>

工	補助金交付団体での研修実施	20	条例に基づき補助金交付団体での研修の実施	全庁(福祉事務所)	<p>【取組内容】</p> <p>市主催等の研修会への参加案内をする。</p>	<p>【目標・計画】</p> <p>市主催等の研修会への参加案内をする。</p>		
					<p>【実績】</p> <p>朝倉市民生委員児童委員協議会に講演会の参加依頼を行った。</p>			
					<p>【活動指標・当初値】</p> <p>実施</p>	<p>【課題・今後の方向性】</p> <p>今後も積極的に参加依頼を行う。</p>		
			20	条例に基づき補助金交付団体での研修の実施	全庁(教育課)	<p>【取組内容】</p> <p>市内幼稚園に対し、男女共同参画に係る研修を呼びかける。</p>	<p>【目標・計画】</p> <p>各幼稚園に対し、市が主催する講演や研修等についての参加を呼びかける。</p>	
						<p>【実績】</p> <p>各種の研修会等に参加を呼びかけ、指導方法などに活用するよう依頼した。</p>		
						<p>【活動指標・当初値】</p> <p>実施</p>	<p>【課題・今後の方向性】</p> <p>幼児教育で男女平等意識を定着することは重要であると認識している。幼稚園で独自の研修会は開催できなかったが、各種の研修会等の参加を呼びかけ、指導方法などに活用するよう依頼する。</p>	
			20	条例に基づき補助金交付団体での研修の実施	全庁(農業振興課)	<p>【取組内容】</p> <p>認定農業者の会補助金で、研修等の活動を行う。</p>	<p>【目標・計画】</p> <p>年1回の研修等の実施</p>	
						<p>【実績】</p> <p>研修会の実施 R4.11.30(講演会) 17名</p>		
						<p>【活動指標・当初値】</p> <p>研修会等参加者人数</p>	<p>【課題・今後の方向性】</p> <p>引き続き参加を呼びかける。</p>	

オ	あらゆる機会を捉えた研修実施	1 (再掲)	講演会やセミナー等による情報提供及び啓発	総合政策課(男女共同参画推進室)	【取組内容】 男女共同参画に関する意識啓発の機会をつくる。	【目標・計画】 「1」に掲載
					【実績】 「1」に掲載	
					【活動指標・当初値】 3回以上開催	【課題・今後の方向性】 「1」に掲載
		1 (再掲)	講演会やセミナー等による情報提供及び啓発	人権・同和対策課	【取組内容】 性差のない人権についての理解・認識を深める。	【目標・計画】 みんなの人権セミナー(第6回) 市民を対象に、10月20日(木)に朝倉地域生涯学習センター文化ホールにて、性的少数者の人権をテーマに人権セミナーを開催する。
					【実績】 実施日:令和4年10月20日(木) 参加者:88人 講師:奥 結香さん(SOGIEサポートチームココカラ! 共同代表) 演 題:「多様な性について知ろう ～ひとりぼっちのいない地域を目指して～」 満足度:95%(アンケートで「よかった」以上の評価をした人の割合)	
					【活動指標・当初値】 参加者 40人	【課題・今後の方向性】 【課題】 効果的な啓発ができる講師の確保。 参加者が増えるような周知の方法。 【今後の方向性】 研修内容を充実させ、啓発を推進する。
		1 (再掲)	講演会やセミナー等による情報提供及び啓発	文化・生涯学習課	【取組内容】 講演会や文化的活動、スポーツなどのイベントの際に男女共同参画に係る講演会や情報提供を行う。	【目標・計画】 講演会や文化的活動、スポーツなどのイベントの際に男女共同参画に係る講演会や情報提供を行う。
					【実績】 (文化振興係) 講演会や文化的活動、スポーツなどのイベントの際に男女共同参画に係る講演会や情報提供を行った。	
					【活動指標・当初値】 実施	【課題・今後の方向性】 今後とも、男女問わず、どちらも参加しやすい事業の計画・実施を行っていく。